

第10回町教育委員会開催

教育委員会からのお知らせ

10月4日、第10回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

議案 日野町立小・中学校通学区域に関する規則の一部改正について

この規則に基づいて、小・中学校の児童・生徒は本人の住所地の属する学校に在学しなければなりません。町内に就学指定校が2校以上ある場合、教育委員会が相当と認めるときは、指定した学校を変更することができるよう、平成20年1月1日から改正します。指定校の変更ができる要件は次のとおりです。

いじめへの対応

通学の利便性など地理的な理由

部活動など、学校独自の活動への以降

その他、教育委員会が特に必要があると認める理由
保護者からの変更の申し立てがあれば、教育委員会で審議・決定します。

日本管楽合奏コンテスト 全国大会に出場

～日野中学校吹奏楽部～

11月3日、東京都文京シビックホールで開かれる、第13回日本管楽合奏コンテスト全国大会に、昨年に引き続き日野中学校吹奏楽部生徒21人が出場します。どうぞご声援ください。



公立学校施設の耐震診断結果

日野町では、該当する学校施設の第二次耐震診断を、各学校の大規模改修に併せて行いました。結果は以下のとおりです。

診断後、平成12年10月に鳥取県西部地震が発生しましたが、施設の主要部分に被害はなく、壁等の亀裂の修復は完了しています。

緊急度は低いですが、耐震補強工事を行うときには、第三次耐震診断を併せて行うこととします。

学校名	施設名	耐震診断年度	診断結果	
			安全評価	緊急度判定
黒坂小学校	教室棟（昭和45年12月建設）	平成9年度	耐震補強	低
根雨小学校	教室棟（昭和49年3月建設）	平成8年度	耐震補強	低

なお、日野中学校は、昭和56年の新耐震基準で建設した建物であり、今回該当しません。

町子ども育成会議から

9月25日、第5回会議を開き、「保育所・小・中・高等学校の連携」をテーマに協議されました。

昔のように集落で、上級生と遊ぶことは少なくなり、伝えたいことをうまく伝えられなかったり、我慢することが出来なかったりする児童・生徒が増えています。

そこで、平成18年度から国の委託研究事業「豊かな体験活動推進事業」を受け、学校教育における様々な体験活動を通し、子どもたちの豊かな人間性や社会性などを育むため、2年間行っている事業内容を事務局から説明しました。

中でも、町内の保育所・小学校・中学校と高等学校の連携活動として、レクリエーション活動、稲作などの勤労生産学習やボランティア活動などを各学校ごとに連携して行っていることを各校長の説明を加え、紹介しました。

その結果、どの学校からも、異年齢の人との交流の中から思いやりの心や優しさを表現する方法を学んだり、自尊心や達成感を味わったり効果は確実に蓄積されている旨の報告がありました。

今後町内の学校の連携した活動は重要との意見が大半を占めました。保育所と小学生の連携で得たものが次の小学生と中学生又は高校生の連携に繋がっているか？

「保護者の参加や教師の関わりが十分なのか？」といった厳しい指摘もありました。

保護者の委員の中から「保護者が必ずしも同じ方向を向いて活動していなかったり、PTA活動にまったく参加しない保護者もいる。保護者の連携の必要性を感じている」といった意見も出されました。

そこで、小学校の統合ではなく、小規模校のため出来ないことを横の連携を図り行うとか、教師の能力向上のため上下の学校を行き来するなど様々な連携を模索する案も提案されました。

また、「既存の学校を存続したままで、連携して行う小・中学校一貫教育」にも議論が及び、次回の町子ども育成会議で内容を議論することとなりました。

町子ども育成会議では、会議での意見をまとめ、町に提言していきます。次の時代のまちを担う若い力を育むため、地域の皆さんも積極的に教育活動に参加してください。

黒坂出身の中川静香さん シングルス銅メダル 女子団体銀メダルを獲得

9月8日、13日まで、韓国安城市で開かれた、第13回安城世界ソフトテニス選手権大会に、黒坂出身の中川静香さん（ナガセケンコー(株)所属）が日本代表として出場し、女子シングルの部で第3位、女子団体の部では準優勝するなど大活躍しました。

大会には、世界40か国から約500人の選手・役員が参加し、6日間にわたって団体戦・個人戦が行われました。中川さんからは、「皆様の応援のおかげで、シングルス銅メダル、団体銀メダルを持ち帰ることができました。この経験を活かし、次こそ金メ

ダルを目指してますます精進していきますので、今後とも応援よろしく願います」とお便りをいただきました。中川さんには、これからも故郷日野町で培った技術を世界で発揮してほしいですね。今後の活躍がますます期待されます。



インフルエンザを予防しましょう

寒くなるとインフルエンザにかかりやすくなります。
次のことに気をつけて予防しましょう。

インフルエンザの予防

ウイルスをもらわない、うつさない
こまめにせっけんで手を洗い、うがいをする
部屋の乾燥を防ぐ
外に出るときはなるべくマスクを着用する
時々部屋の換気をする

体に抵抗力をつける
バランスのとれた食事を3食きちんととる
睡眠を十分にとる
過度の厚着を避け、適度な運動をする



65歳以上の人、今年12月31日までに65歳になる人を対象にインフルエンザ予防接種を行います。
町内で予防接種が受けられる医療機関は以下のとおりです。

医療機関名	所在地	電話番号
日野病院	野田 332	72 0351
松田医院	根雨 229	72 0142

その他、西部地区市町村が委託する医療機関でも受けられます。詳しくは役場健康福祉課（電話 72 0334）までお問合せください。

接種期間 10月22日～平成20年1月31日まで
自己負担金 1000円（住民税非課税世帯は500円）
インフルエンザ流行前の12月上旬までに受けることが望ましいです。 予診票は自治会長を通じて対象者全員に配布します。